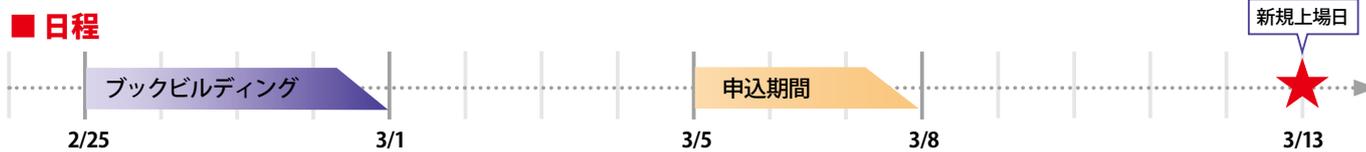


IPO銘柄 オイシックス (3182・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3182	100株	公募: 50.0万株 売出: 20.0万株 (OA10.5万株)	1,000円~1,200円 (13.9倍)	みずほ証券



有機、特別栽培農産物などのインターネット宅配サービスを展開

■ 事業内容

有機、特別栽培農産物や人工添加物を使わない加工食品などのインターネット宅配サービスを手掛ける。主力は定期宅配サービスの「おいしくすくらぶ」。12年9月末現在、7万5,878人の会員を抱える。セット販売ではなく消費者の欲しい商品を選べるシステムで、入会金や年会費もなし。定期便以外に都度購入も可能。その他事業では株式会社ごちまるへの卸販売と各種業務受託、百貨店やショッピングセンターへの店舗出店なども行っている。13年3月期2Qの売上高構成比はEコマース事業が92.5%、その他事業が7.5%。

■ 特徴

全国に約1,000カ所の生産者による調達網を保有しており、中間流通を介さずに、その時折の旬の食材を調達できる直接ネットワークを構築。前3月期の売上高構成比はフルーツ・野菜が36.9%、日配品、肉、魚、調味料などを含む加工品が63.1%。最新鋭の配送センターの稼働により、ローコストオペレーション、ロス低減、高在庫回転率など、同社の競争力強化に寄与している。

アナリストコメント

■ 定量分析

13年3月期の連結経常利益は前期比10.3%増の6億5,800万円を予想する。新配送センターの稼働にともない償却負担が増加するため、増益率が一時的に縮小する見込みとなっている。高い知名度を武器に、食材Eコマース市場の拡大基調に乗って、安定的な成長路線を歩んでいきそうだ。

■ 定性分析

IPOマーケットで人気の高いネット関連銘柄。一般層も含めて高い知名度を誇っており、事前の投資家の注目度も高い。内食関連ビジネスを手掛けるネット企業という意味では優良銘柄であるクックパッドと近いイメージを持つこともポジティブに作用しそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約9.7億円。人気業態に属す、知名度の高い案件としては荷もたれ感のない水準と言える。ベンチャーキャピタル保有株はあるが、公開価格の2倍水準までのロックアップが掛かっており、大きな心配はなさそうだ。(小泉健太)

■ 類似企業

オイシックス(3182・マザーズ)	予想PER13.9倍 (仮条件上限)
クックパッド (2193・東証1部)	予想PER一倍
アイススタイル (3660・東証1部)	予想PER18.9倍

■ 引受証券

みずほ証券、大和証券、野村証券、SMB Cフレンド証券、SBI証券、マネックス証券、いちよし証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年3月期(実績)	8,210	17.8	340	38.9	196	25.6	44.1	0.0
12年3月期(実績)	12,609	53.6	596	75.3	331	68.9	74.4	0.0
13年3月期(会社予想)	14,350	13.8	658	10.3	404	21.9	86.1	0.0

※ 12年11月12日に株式分割(1株→4株)を実施。11年3月期および12年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年3月期	1,115,800	2,340	1,199	324	268.7	51.2	17.9
12年3月期	1,115,800	3,401	1,531	324	343.1	45.0	24.3

※ 11年3月期および12年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	高島 宏平	1,599,600	27.16
2	リクルートホールディングス	662,000	11.24
3	シダックスフードサービス	320,000	5.43
4	Globis Fund III,L.P.	287,368	4.88
5	ニッセンホールディングス	286,400	4.86
6	アスクル	268,800	4.56
7	山佐	231,852	3.94
8	古府 裕雅	200,000	3.40
8	堤 祐輔	200,000	3.40
10	吉田 卓司	182,000	3.09

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	高島 宏平
取締役EC事業本部本部長	堤 祐輔
取締役商品本部、店舗事業部担当	古府 裕雅
取締役総合企画本部本部長	小崎 宏行
取締役管理本部本部長	長谷川 哲也
取締役	花田 光世
取締役	清水 淳
監査役(常勤)	中村 眞
監査役(非常勤)	中村 儀一
監査役(非常勤)	諸江 幸祐

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会